

山ノ内小学校正門前に防犯情報発信箱

「防犯情報発信警ら箱」の設置のお知らせ

1 設置の経緯

右京防犯推進委員連絡協議会では、約 10 年前に、管内の小学校正門へ「おまわりさん」という名称の警ら箱を設置、各支部が中心となって運用してきましたが、運用実態を検証したところ、一部の小学校では撤去されるなど、運用実績が無い状態も散見されます。

一方で、全国的には児童に対する殺傷事案の発生、当署管内では児童に対する声かけ事案や小学校近隣の不審者目撃情報などを受け、小学校を中心とした地域住民による効果的な防犯対策を講じる必要があります。

そこで、今回、警ら箱をリニューアルし、防犯効果を高め、継続的な運用が図られるよう運用方法の見直し、再運用を図ることを提案しました。

2 設置及び運用の目的

従来の警ら箱は「設置場所に、パトロール従事員を立ち寄せ、同所の犯罪抑止を図ること」「パトロール日時・時間帯の記録」を目的としていますが、新たに情報発信機能を持たせ

- 犯罪発生状況や防犯手法等の情報提供を行い、地域社会の防犯意識を醸成する
- 地域住民の方々に対して、防犯推進委員や警察の活動状況の周知を図る
- 警戒員や掲示物閲覧者による、警ら箱付近での滞留時間を増加させる
- 学校や地域住民の利用を促す

ことにより、犯罪抑止と施策の継続実施を図ることを目的とします。

3 防犯情報発信警ら箱の設置場所・運用方法

設置場所は、山ノ内小学校の正門とします、また、警ら箱には、警ら表の他

- 受持交番勤務員作成の交番だより（月 1 回）や交番速報（随時）
- 当署生活安全係員作成の犯罪抑止に係るチラシや防犯推進委員の活動紹介
- 小学校関係者の作成する資料（調整中）を掲出します。

防犯推進委員の他、見まもり隊等の

自主防犯ボランティア団体、

警察官や学校の教職員により、運用を行います。

一度ふたを開けてご覧下さい。日時・氏名のご記入も

